

Ⅲ . 運 営

1 利用状況

平成28年度はリニューアルに伴い休館

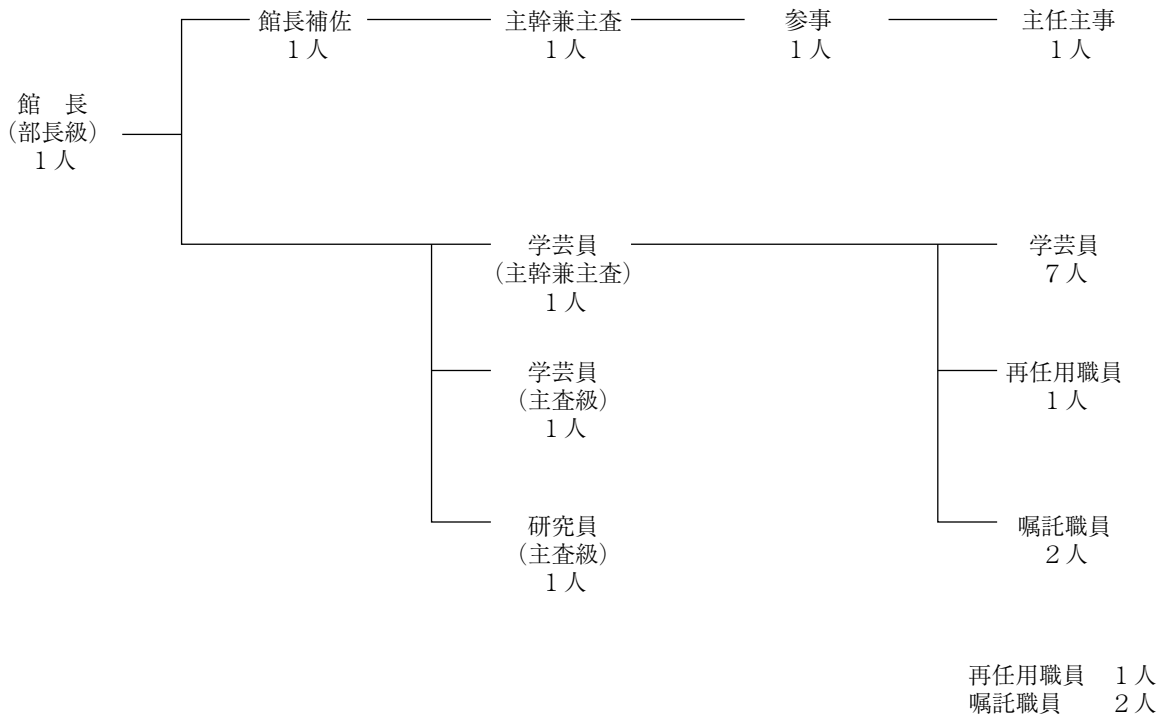
区分		月												計			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
開館日数																	
博物館入館者数 (常設展望室)	有料入館者	個人	大人・高校生														
			中学生以下														
			計														
		団体 (常設 (周遊バス))	大人・高校生														
			中学生以下														
			計														
	無料入館者																
	総入館者																
	プラネタリウム観覧者数	有料観覧者	個人	大人・高校生													
				中学生以下													
計																	
団体		大人・高校生															
		中学生以下															
		計															
無料入館者																	
総入館者																	

休館中につき利用なし

IV . 資 料

1 運営組織

●熊本博物館 組織図（平成28年4月1日） ※塚原歴史民俗資料館を含む



2 博物館協議会

(1) 協議会の開催

ア 第1回博物館協議会

開催日 6月27日(月)

- 内 容 (1) 平成28年事業計画について
 (2) 熊本博物館の被災状況について
 (3) 熊本博物館関連業務について

イ 第2回博物館協議会

開催日 3月27日(月)

- 内 容 (1) 平成28年度事業報告について
 (2) 平成29年度事業計画について
 (3) 熊本博物館リニューアルの現況及び今後のスケジュールについて
 (4) 熊本地震による被害の復旧状況について

(2) 協議会委員名簿 (平成28年度)

(分野別)

役 職	氏 名	職 名
委員長	阿 部 正 喜	東海大学経営学部観光ビジネス学科教授 (博物館学)
副委員長	岩 崎 竹 彦	熊本大学五高記念館准教授 (博物館学・民俗学)
委 員	紫 垣 正 良	近世史研究家 (歴史)
〃	島 津 義 昭	前九州考古学会長 (考古学)
〃	木 川 り か	九州国立博物館科学課環境保存室長 (保存科学)
〃	富 田 紘 一	熊本市文化財専門相談員 (歴史)
〃	高 本 一 臣	熊本市議会教育市民委員会委員長 (議会)
〃	橋 口 奈津子	熊本市PTA協議会常任理事 (家庭教育)
〃	宮 本 孝 志	南阿蘇ルナ天文台台長 (社会教育)
〃	田 崎 龍 一	熊本県立美術館館長 (社会教育)
〃	松 尾 伸 吾	熊本県博物館ネットワークセンター所長 (社会教育)
〃	加 島 裕 士	市民公募委員
〃	市 原 富 代	市民公募委員
〃	梶 尾 典 子	東町小学校校長 (学校教育)
〃	平 生 典 子	桜木東小学校校長 (学校教育)

3 博物館のあゆみ

(1) 沿革

1 旧師団司令部跡時代 昭和26年(1951)～昭和35年(1960)

昭和26年3月	●3月20日、第1回定例市議会に議案として、博物館設置を提出。旧第六師団司令部跡に設置することについて可決(29日)。
27年2月	●市議会にて熊本博物館条例可決(2日)。第2館(熊本城宇土櫓)開館(4日)。
4月	●文部省より博物館相当施設の指定を受ける(17日)。
6月	●熊本博物館第1館(旧第六師団司令部跡)開館(5日)。第1館は自然科学・人文科学関係、第2館は人文科学の歴史資料を展示。
28年11月	●熊本博物館条例制定(7日)。
30年5月	●山野草展始まる。
34年10月	●星を見る会始まる(平成5年7月まで、通算401回で中止)。
35年9月	●熊本城天守閣落成式。熊本博物館分館として発足(22日)。
10月	●天皇・皇后両陛下下行幸(22日)。
11月	●熊本博物館本館として、市勸業館(花畑町7-17)の2階・3階を使用することになり、移転準備及び移転作業(15～19日)。

2 勸業館時代 昭和36年(1961)～昭和53年(1978)

昭和36年2月	●熊本博物館本館(花畑町7-17)再開館。本館は人文資料(2階)、自然資料(3階)を展示。分館は郷土資料(1・2階)、考古資料(3階)を展示(1日)。
37年5月	●皇太子殿下・美智子妃殿下下行啓(12日)。
40年8月	●博物館夏季学校始まる。
41年6月	●熊本博物館規則制定(11日)。
44年7月	●SPレコードコンサート始まる(6日)。博物館友の会発足(12日)。
48年6月	●立田山ヤエクチナシ(国指定天然記念物)調査で再発見(13日)。
49年5月	●蒸気機関車9600形、国鉄(現JR)より譲渡(12日)。

3 新館建設の経過 昭和47年(1972)～昭和53年(1978)

昭和47年7月	●熊本博物館建設準備委員会、第1回開催(7日)。以後会議を重ねること10回、答申案を総括する。
48年7月	●熊本博物館建設準備委員会より、熊本博物館建設に関する答申が市長へ提出される(31日)。
49年4月	●黒川紀章建設都市設計事務所に基本設計委託(9日)。
7月	●基本構想の決定(11日)。
10月	●基本設計の完了(1日)。
51年1月	●建築工事起工式(12日)。
52年6月	●建築工事完工(19日)。
12月	●プラネタリウム設置工事完工(20日)。
53年3月	●展示工事完工(20日)。落成式(31日)。

4 新館（現本館）時代 昭和53年（1978）～

昭和53年 4月	●新館開館（1日）。入館者10万人を突破（7月19日）。
〃 54年11月	●国際児童年記念のタイムカプセル埋没式（20日）。
〃 56年 4月	●熊本市全域立体地形模型展示施設の取付け完了（2日）。
〃 11月	●熊本城城郭模型を制作し、新市庁舎1階ロビーに展示（3日）。
〃 57年 9月	●開館30周年記念式典並びに特別展「九州古代のまつり」開催（19日）。
〃 58年 7月	●特別展「未来の電話とロボット展」開催（7月23日～8月21日）。
〃 61年 3月	●特別展「宇宙の神秘展」開催（3月1日～30日）。
〃 8月	●特別展「のりもの展」開催（8月8日～11日）。
〃 63年 3月	●特別展「上南部のむら」開催（3月19日～4月3日）。
〃 4月	●新館開館10周年記念特別展「夢の乗り物博物館」開催（4月15日～17日）。
〃 9月	●新館開館10周年記念特別展「近代熊本のあけぼの展」開催（9月16日～10月31日）。
平成元年 7月	●市制100周年記念特別展「こども科学展」開催（7月25日～30日）。
〃 2年 9月	●特別展「綿絵にみる西南戦争展」・「身近な宇宙展」開催（9月21日～10月14日）。
〃 4年 3月	●プラネタリウム最新鋭機種導入（ドーム16m、217席、自動演出装置）。
〃 4月	●特別展「宇宙科学展」開催（4月26日～5月10日）。
〃 5年 5月	●博物館周辺整備工事。
〃 10月	●特別展「肥後の船と人びとのくらし展」開催（10月1日～24日）。
〃 6年 8月	●特別展「ふれあいロボット展」開催（8月12日～21日）。
〃 7年 7月	●特別展「天才科学者レオナルド・ダ・ビンチ展」開催（7月22日～8月13日）。
〃 8年 3月	●収藏品展「遺墨にみる西南戦争展」開催（3月2日～17日）。
〃 7月	●特別展「化石にみる熊本のおいたち」開催（7月23日～8月11日）。
〃 8月	●特別展「蓄音機とレコードの80年の歩み」開催（8月24日～9月1日）。
〃 9年10月	●特別展「明・清名宝と象牙展」開催（10月11日～26日）。
	●特別展「西南戦争と熊本」開催（10月18日～11月3日）。
	●博物館改修工事設計委託完了（7月25日～10月31日）。
〃 10年 7月	●企画展「世界の蝶展」開催（7月18日～8月2日）。
〃 8月	●企画展「星座物語原画イラスト展」開催（8月12日～16日）。
〃 11年 5月	●博物館改修工事（平成10年9月1日～平成11年5月31日〈1～5月休館〉）。
〃 10月	●特別展「加藤・細川両家と熊本城」開催（10月8日～11月3日）。
〃 12年10月	●特別展「古写真にみる熊本の明治時代」開催（10月21日～11月5日）。
〃 13年 3月	●企画展「幻のニホンオオカミ復元」開催（3月16日～31日）。
〃 7月	●特別展「野山で出会う花たち」開催（7月21日～8月19日）。
〃 14年 7月	●特別展「熊本博物館50周年記念収蔵資料公開展」（7月21日～8月18日・24日～9月22日）
〃 15年 9月	●特別展「まつりのかたち」開催（9月19日～10月19日）。
〃 16年 7月	●特別展「毛利宇宙飛行士の部屋」開催（7月24日～8月22日）。
〃 18年 2月	●特別展「刀剣-その美と肥後の歴史の関わり-」開催（2月18日～3月21日）。
〃 7月	●特別展「身近な生きものとわたしたち」開催（7月22日～8月27日）。
〃 19年12月	●特別展「発掘された日本列島2007-新発見考古速報展」開催（12月15日～H20.1月20日）
〃 月	●熊本城築城400年祭特別展示「発掘された本丸御殿」開催（12月6日～H20.1月27日）
〃 20年 7月	●特別展「サメ・海のハンター展」開催（7月19日～8月31日）。
〃 9月	●企画展「昭和の思い出（メモリーズ）展」開催（9月13日～10月13日）。

平成20年12月	●共催展「ドッキ土器大集合展」開催（12月16日～H21. 1月18日）。
ㄥ 21年 6月	●巡回展「台風がやってきた」開催（6月20日～7月20日）。
ㄥ 8月	●特別展「金峰山のいきものがたりといしものがたり」開催（8月1日～30日）。
ㄥ 9月	●企画展「横井小楠とその時代」開催（9月18日～10月18日）。
ㄥ 12月	●共催展「熊本市発掘速報展」開催（12月11日～H22. 1月24日）。
ㄥ 22年 7月	●特別展「よみがえる清正」開催（7月17日～8月29日）。
ㄥ 9月	●企画展「九州の四大カルデラを探る」開催（9月12日～10月11日）。
ㄥ 12月	●共催展「熊本市遺跡発掘速報展」開催（12月10日～H23. 1月23日）。
ㄥ 3月	●プラネタリウム最新鋭機種導入（ドーム16m、180席）。
	●企画展「宇宙の謎を解き明かす」開催（3月26日～5月8日）。
ㄥ 23年 7月	●特別展「～サンゴ礁の化石たち～」開催（7月17日～8月28日）。
ㄥ 9月	●企画展「北海道と肥後国」開催（9月10日～10月16日）。
ㄥ 12月	●共催展「熊本市遺跡発掘速報展」開催（12月9日～H24. 1月22日）。
ㄥ 24年 3月	●リニューアル基本構想・基本計画策定
ㄥ 4月	●特別展「熊本博物館開館60周年記念『肥後の博物学・科学技術－細川重賢の本草学から近代テクノロジーへ－』」開催（4月28日～6月10日）。
ㄥ 7月	●企画展「恐竜展2012in熊本」開催（7月21日～9月23日）
ㄥ 12月	●共催展「熊本市遺跡発掘速報展2012」開催（12月7日～H25. 1月20日）。
ㄥ 10月	●リニューアル基本設計・実施設計委託（10月16日～H25.3月31日）
ㄥ 25年 7月	●本館リニューアル準備のため、休館。
ㄥ 26年 4月	●プラネタリウム等、一部開館
	●企画展「のぞいてみよう！身近な草花」開催（4月26日～6月1日）。
	●ロビー展「熊本博物館と黒川紀章」開催（4月26日～6月29日）。
ㄥ 6月	●企画展「南洋への憧れ－熊本博物館収蔵海外資料展－」開催（6月13日～7月13日）。
ㄥ 7月	●ロビー展「藤崎台のクスノキ群」開催（7月1日～9月28日）。
	●企画展「ここがおもしろい！昆虫いろいろ」開催（7月19日～8月31日）。
ㄥ 9月	●企画展「鳩太郎がゆく！－肥後藩士吉田鳩太郎が見た幕末維新一」開催（9月6日～10月13日）。
ㄥ 10月	●ロビー展「特別史跡熊本城跡」開催（10月1日～12月28日）。
	●企画展「江戸の化粧術－武家婚礼化粧道具を中心に－」開催（10月25日～11月24日）。
ㄥ 12月	●企画展「稲荷山古墳の出土遺物」開催（12月2日～H27.1月18日）。
ㄥ 27年 1月	●ロビー展「熊本城跡と熊本博物館」開催（1月6日～3月31日）。
	●企画展「博物館のお仕事展」開催（1月24日～2月22日）。
ㄥ 2月	●企画展「しってるカイ？くまもとの軟体動物化石展」開催（2月28日～4月5日）。
ㄥ 3月	●企画展「西南戦争古写真展」（4月14日～5月24日）
ㄥ 4月	●企画展「くまもと自然探検」（5月30日～6月30日）
ㄥ 7月	●本館リニューアルのため休館
ㄥ 28年 4月	●平成28年（2016年）熊本地震
	●リニューアル工事一時休止
ㄥ 11月	●リニューアル工事再開

(2) 歴代館長一覧（敬称略、教育長事務取扱い期間は除く）

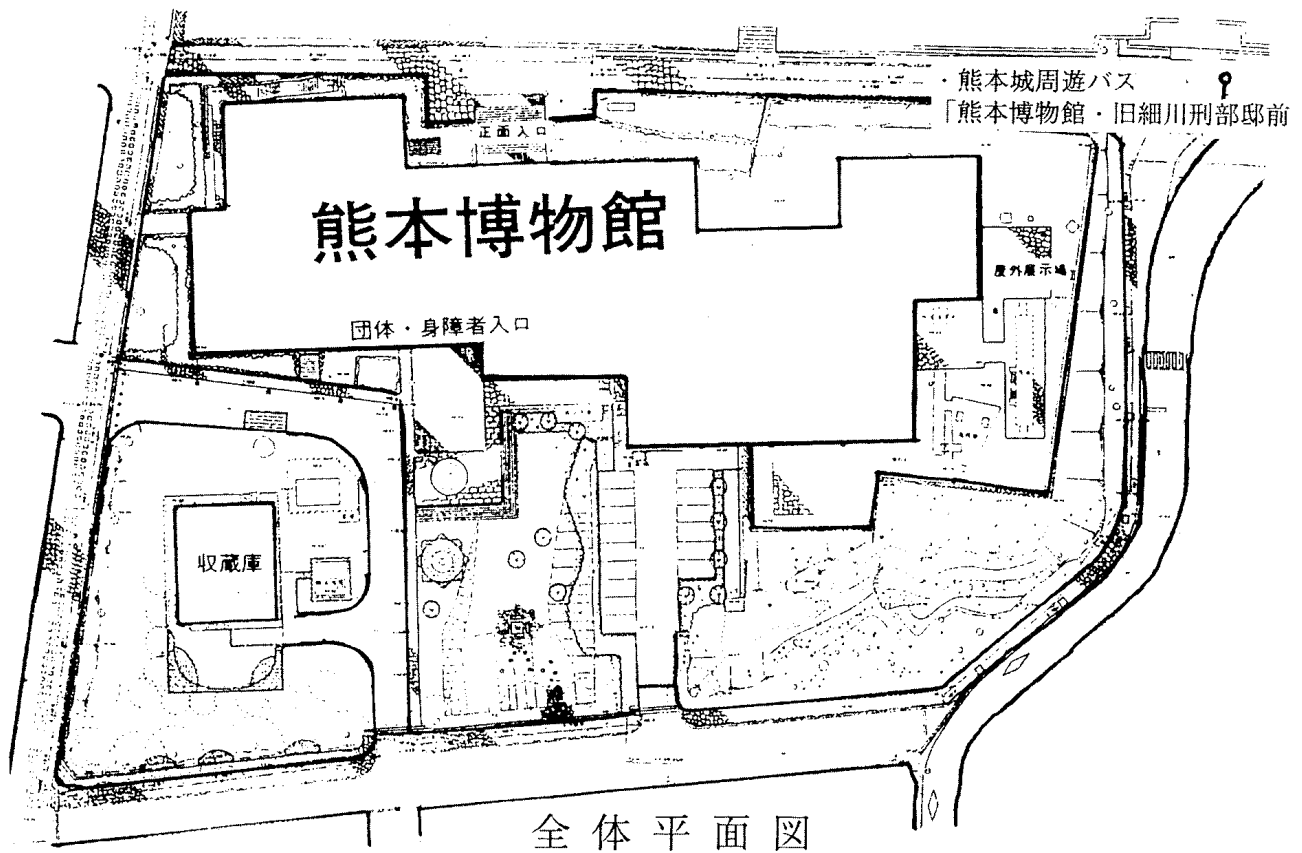
館長名	在任期間	備考
初代 佐伯清太	昭和26年12月～昭和33年3月	専任
2代 堀光之助	〃 33年3月～ 〃 38年4月	社会教育課長兼任
3代 森高清次	〃 38年5月～ 〃 43年11月	専任
4代 田尻進	〃 43年12月～ 〃 44年5月	教育次長兼任
5代 上村健一	〃 44年6月～ 〃 54年12月	専任
6代 矢富齊	〃 54年4月～ 〃 58年4月	専任
7代 塩見顯	〃 58年8月～ 〃 59年7月	専任
8代 清本俊卓	〃 59年9月～ 〃 61年3月	専任
9代 西岡鐵夫	〃 61年4月～ 〃 62年3月	専任
10代 塘添亘男	〃 62年4月～平成4年12月	専任
11代 村上貞昭	平成5年1月～ 〃 6年3月	専任
12代 豊田孝雄	〃 6年4月～ 〃 8年3月	専任
13代 園田一也	〃 8年4月～ 〃 9年3月	専任
14代 矢毛隆三	〃 9年4月～ 〃 12年3月	非常勤
15代 東瀬偉一	〃 12年4月～ 〃 15年3月	非常勤
16代 大橋康	〃 15年4月～ 〃 18年3月	専任
17代 古場賢剛	〃 18年4月～ 〃 21年3月	専任
18代 藤森利一	〃 21年4月～ 〃 22年3月	専任
19代 前野清隆	〃 22年4月～ 〃 25年3月	専任
20代 原田哲朗	〃 25年4月～ 〃 28年3月	専任
21代 和田仁	〃 28年4月～	専任

4 施設概要

所 在	熊本市中央区古京町3番2号
敷地面積	14,000㎡
建築面積	3,754㎡
建物延面積	6,107.73㎡
建 造 物	鉄筋コンクリート 地下1階地上2階
竣 工	昭和52年6月23日
開 館	昭和53年4月1日
設 計	(株)黒川紀章建築都市設計事務所
総 工 費	1,810,187千円

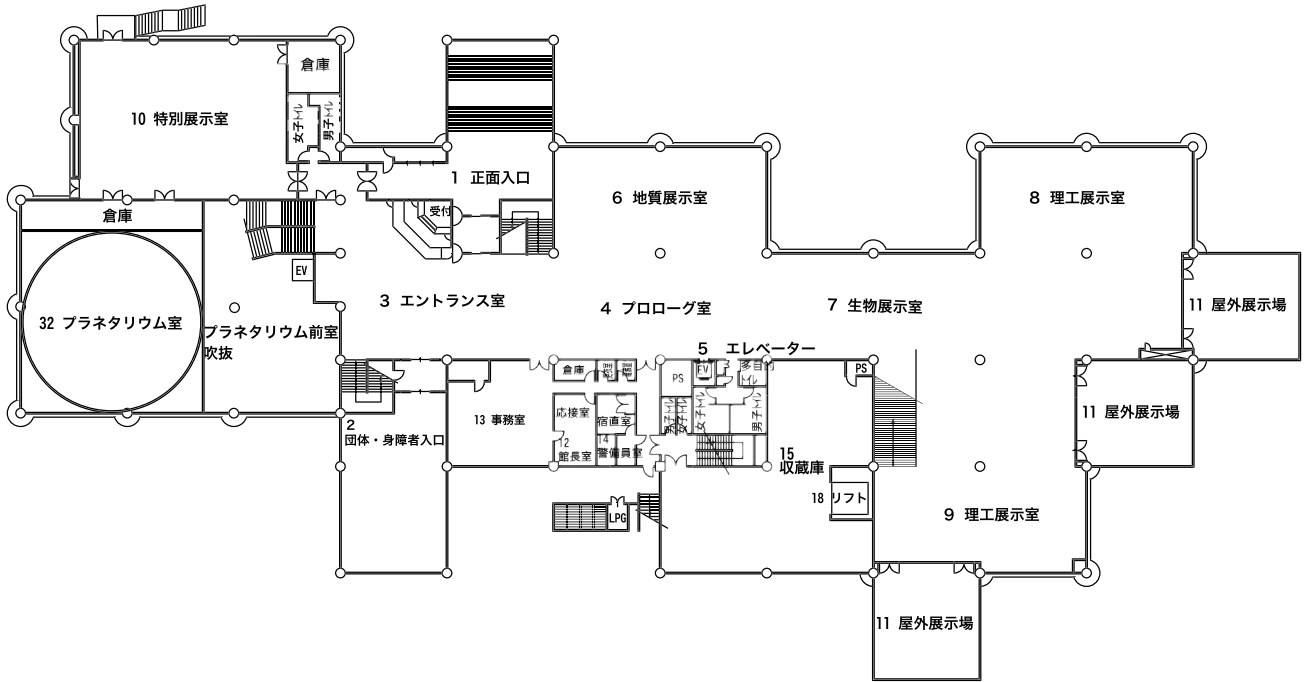


熊本博物館全景

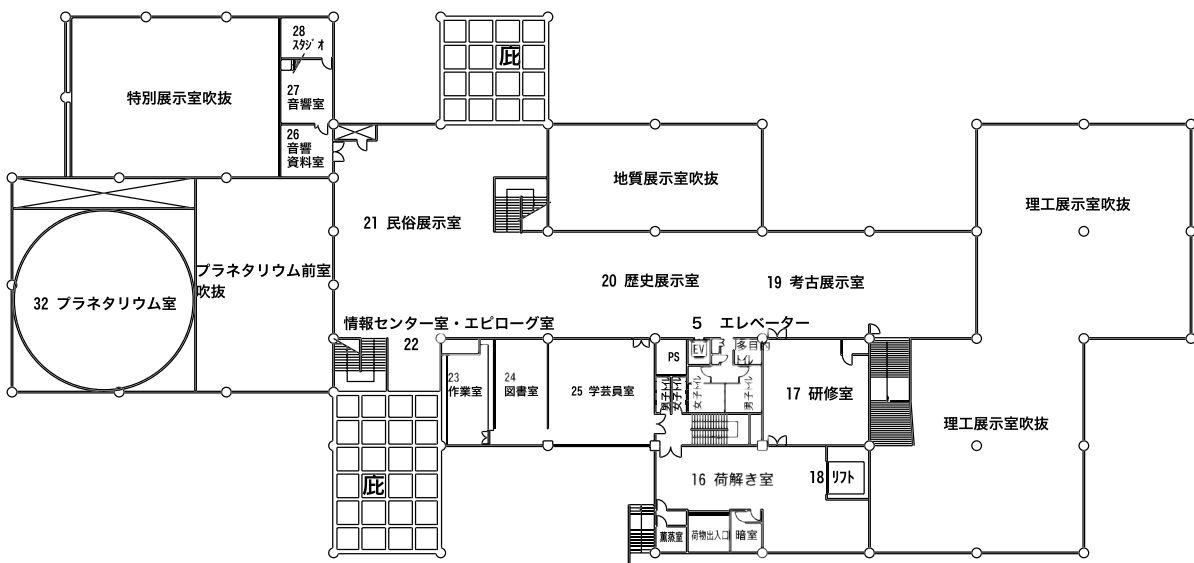


熊本博物館平面図

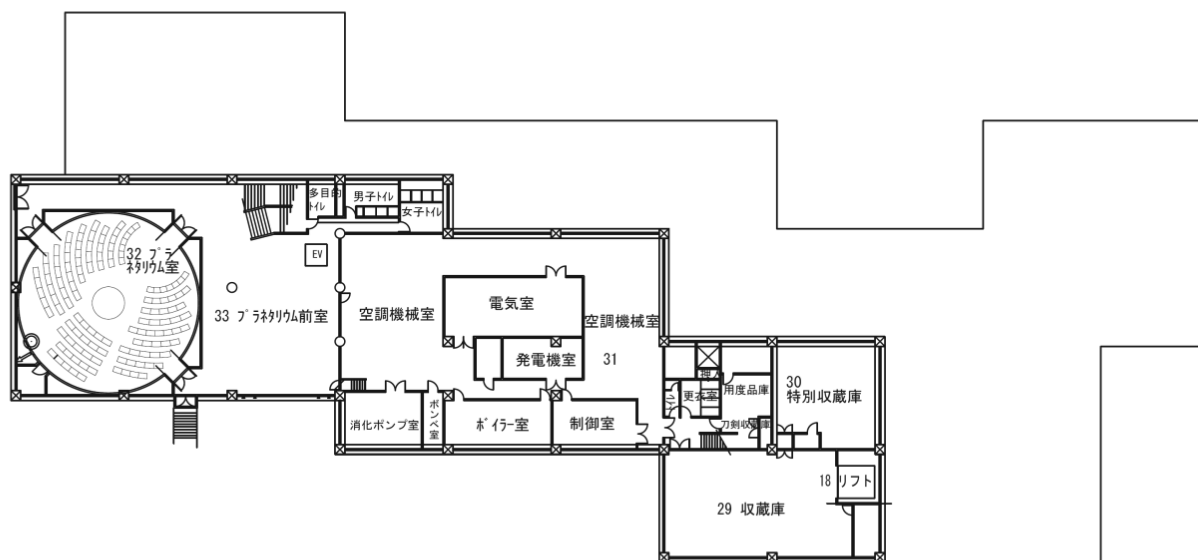
● 1階平面図



● 2階平面図



●地階平面図



●博物館主要室名および面積

番号	主要室名	面積(m ²)	番号	主要室名	面積(m ²)	
1	正面入口		21	民俗展示室	325.0m ²	
2	団体・身障者入口		22	情報センター室・エピソード室	75.0m ²	
3	エントランス室	250.0m ²	23	作業室	200.0m ²	
4	プロローグ室	90.0m ²	24	図書室		
5	エレベーター室		25	学芸室		
6	地質展示室	210.0m ²	26	音響資料室	75.0m ²	
7	生物展示室	335.0m ²	27	音響室		
8	理工展示室	734.3m ²	28	スタジオ		
9	〃					
10	特別展示室	303.5m ²	(その他)	くん蒸室・暗室		
11	屋外展示場(3ヶ所)	300.0m ²		エレベーター室		
12	館長室・応接室	200.0m ²		W・C(一般・多目的・職員)		
13	事務室					
14	警備員室・宿直室					
15	収蔵庫	270.0m ²	29	収蔵庫	105.9m ²	
(その他)	切符売場・案内・倉庫	270.0m ²	30	特別収蔵庫	104.6m ²	
	W・C(一般・多目的・職員)			31	制御室・電気室・機械室	614.5m ²
					ポイラー室・ボンベ室	
16	資料搬入口・荷解き室	270.0m ²	32	プラネタリウム室	201.0m ²	
17	研修室			33	プラネタリウム前室	383.8m ²
18	リフト	30.0m ²	(その他)	更衣室・用度品庫		
19	考古展示室	270.0m ²		W・C(一般・多目的・職員)		
20	歴史展示室	130.0m ²				

